

補助事業番号：22-102

補助事業名：平成22年度印刷産業におけるカーボンフットプリントの調査研究補助事業

補助事業者名：社団法人日本印刷産業連合会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

印刷産業における地球温暖化対策への対応を図るために、容器包装製品のLCAに基づく二酸化炭素排出量を計算するための調査、並びに中小企業も利用可能なカーボンフットプリント算出方法の開発・検証に関する調査研究を行うことにより、環境と経済の好循環の実現を目指し、もって機械工業の振興に寄与する

(2) 実施内容

①印刷産業におけるカーボンフットプリントの調査研究

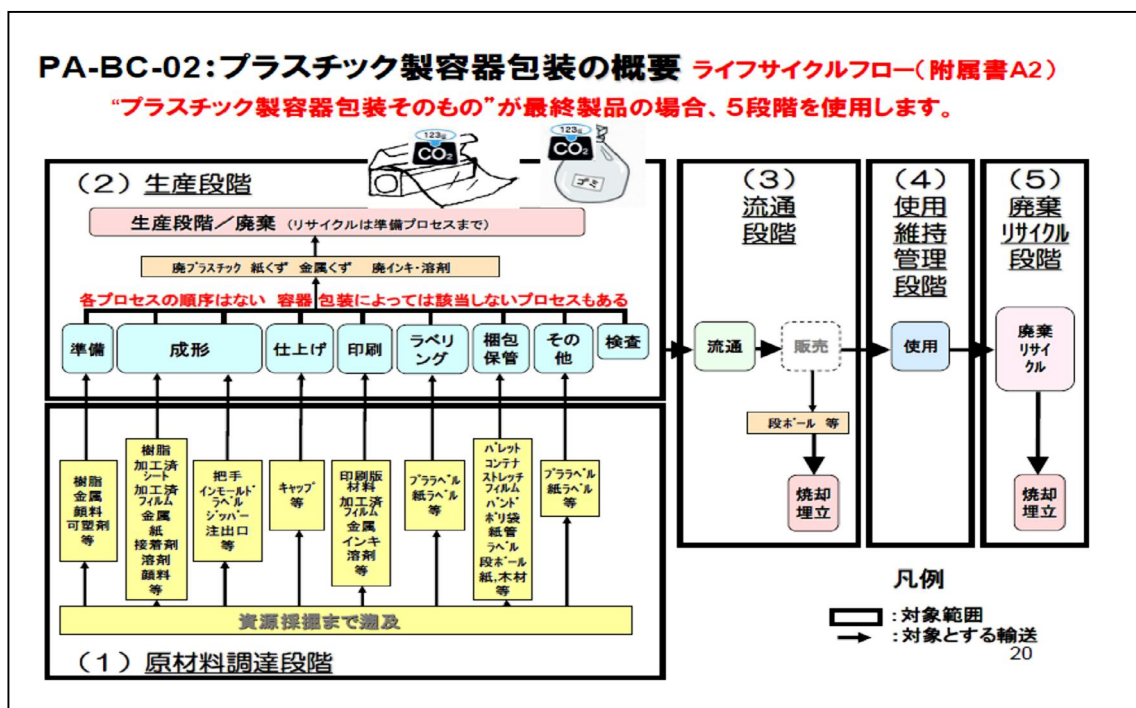
(<http://www.jfpi.or.jp/publication/report/h22/index.html>)

地球温暖化対策として注目されているカーボンフットプリントを普及するため、CFPの海外・国内動向の調査と、モデル事業者工場のエネルギーデータの実測と解析に基づいたCO2排出量を算定する方法や手続きの調査を実施しました。成果物としてGHG排出量算定ガイドラインを策定し、CFPの周知用のパンフレットを作成して、印刷事業者のカーボンフットプリントへの対応についての調査研究を行った上で、課題と提言を取りまとめ、報告書にした。



2. 予想される事業実施効果

CFPの算定方法が明確になったことにより、容器包装にかかるCO2排出量を削減する重要な指針になるとともに、印刷機械等の省エネ技術を開発し、実用化していく印刷機械工業界の参考になります。印刷企業については、中小規模の印刷企業もCFPに取り組みることにより、容器包装にかかるCO2排出量を「見える化」とするとともに、印刷企業のみならず、製品のサプライチェーンを通じたCO2排出量の削減を促し、印刷産業が地球温暖化を防止する低炭素社会の構築に大きく貢献する効果が予測される。



3. 本事業により作成した印刷物等

「印刷産業における紙製容器包装・プラスチック容器包装のカーボンフットプリントの算定方法に関する調査研究報告書」

(第1章 http://www.jfpi.or.jp/publication/report/h22/file/h22_a_1.pdf)

(第2章 http://www.jfpi.or.jp/publication/report/h22/file/h22_a_2.pdf)

(第3章 http://www.jfpi.or.jp/publication/report/h22/file/h22_a_3.pdf)

『紙製容器包装（中間財）商品種別算定基準（PCR）「プラスチック製容器包装商品種別算定基準（PCR） 事業者のためのGHG排出量算定ガイドライン』

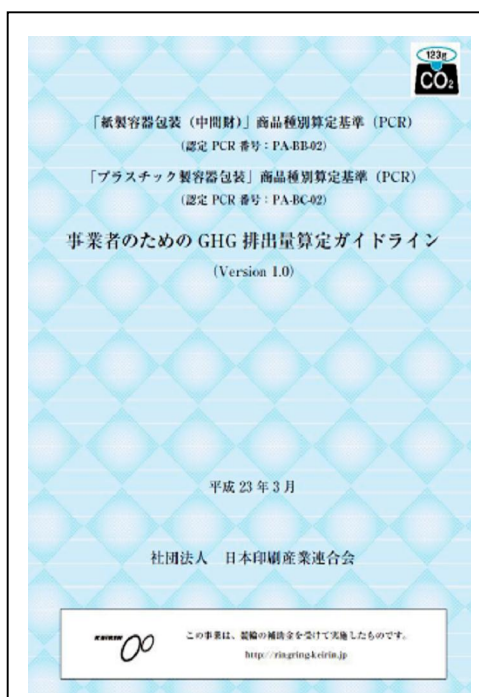
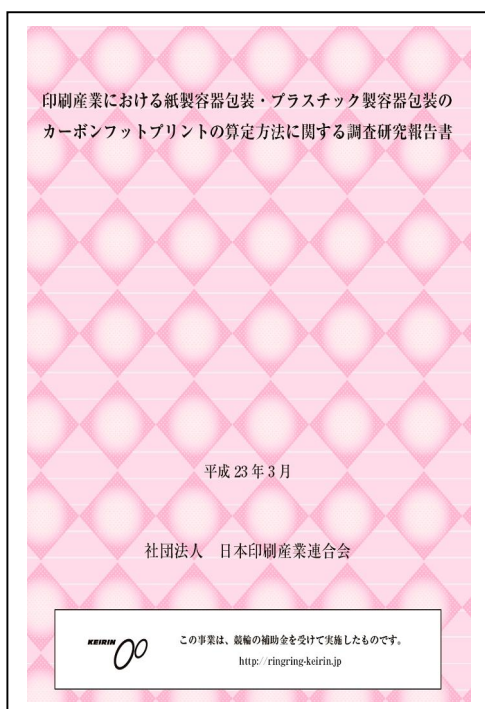
(第1章～第6章

http://www.jfpi.or.jp/publication/report/h22/file/h22_b_1.pdf)

(第7章 http://www.jfpi.or.jp/publication/report/h22/file/h22_b_2.pdf)

(第8章 http://www.jfpi.or.jp/publication/report/h22/file/h22_b_3.pdf)

(第9章 http://www.jfpi.or.jp/publication/report/h22/file/h22_b_4.pdf)



「カーボンフットプリント制度」のご案内 出版・商業印刷物編

(http://www.jfpi.or.jp/publication/report/h22/file/h22_c_1.pdf)

「カーボンフットプリント制度」のご案内 紙製容器包装 プラスチック製容器包装編

(http://www.jfpi.or.jp/publication/report/h22/file/h22_c_2.pdf)

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 社団法人日本印刷産業連合会(ニホンインサツサンギョウレンゴウカイ)

住所： 104-0041

東京都中央区新富1-16-8

代表者： 会長 足立 直樹(アダチ ナオキ)

担当部署： 業務推進部

担当者名： 副部長 殖栗 正雄(ウエクリ マサオ)

電話番号： 03-3553-6051

F a x： 03-3553-6079

E-mail：uekuri@jfpi.or.jp

URL：<http://www.jfpi.or.jp>